

光と時間その先に

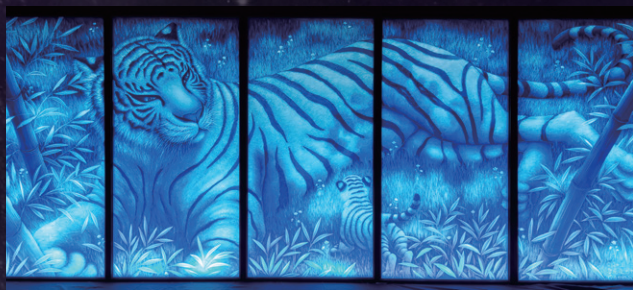
ゆるかわふう 京都展 2025 in 妙心寺退蔵院

「唯一無二のアート」×「幻想空間」の体感型イベント

唯一無二の「光彫り」の技法で、独自の世界を表現。作品の制作方法は発泡断熱材を半田こてや金属ブラシ、時には薬剤で溶かして表面に凹凸を作り、背後から光で照らすことで光の陰影を作り出します。その様々な工程を経て完成するこの作品は、その美しい色で見る人を魅了します。今回で2回目となるイベントの開催地は、日本最大の禅寺 妙心寺。その妙心寺に



複数ある塔頭の内の退蔵院が今回の舞台です。退蔵院のみごとな回遊式庭園はライトアップされ、訪れた人が思わず息を飲むような空間を作り出します。由緒ある妙心寺退蔵院で、日本の新しい美術作品がその厳かな境内の雰囲気と呼応し、作品のモチーフがまるでそこに息づいているかのように錯覚します。光彫り作家 ゆるかわふうの新たな挑戦が、再び京都の地で開催されます。



のみごとな回遊式庭園はライトアップされ、訪れた人が思わず息を飲むような空間を作り出します。由緒ある妙心寺退蔵院で、日本の新しい美術作品がその厳かな境内の雰囲気と呼応し、作品のモチーフがまるでそこに息づいているかのように錯覚します。光彫り作家 ゆるかわふうの新たな挑戦が、再び京都の地で開催されます。



光彫り作家 ゆるかわふう

1980年 大阪府出身
2006年 東京藝術大学美術学部 建築学科卒業
2008年 同大学院芸術学（美術解剖学）修了
2008-2011年 同大学院美術研究科 教育研究助手
2023-2024年 同大学院美術研究科 教育研究助手

【過去のメディア掲載】

・NHK総合 「おはよう日本 関東甲信越」
・TBS 「アッコにおまかせ!」
・読売テレビ 「ミヤネ屋」
・日本テレビ 「ヒルナンデス!」「ぶらり途中下車の旅」「シューイチ」
・フジテレビ 「めざましテレビ」「Live News イット!」
・毎日放送 「よんちゃんTV」
他、ラジオ・新聞等 多数掲載

主な活動履歴

● 2022年
神戸ファッション美術館 展覧会
そごう美術館（横浜）展覧会
● 2023年
福岡アジア美術館 展覧会
黒木瞳 脚本主演「ルビンの壺が割れた」舞台美術
● 2024年
一支国博物館 展覧会
日中友好会館美術館 展覧会
ウッドワン美術館 展覧会



妙心寺

妙心寺派の教え 【退蔵院の歴史】

今から600年ほど前（1404年）、室町時代の応永年間に当時の京洛に居を構えた波多野出雲守重通が高徳のきこえ高い妙心寺第3世をつとめる無因宗因禅師への深い帰依によって、無因宗因禅師を開山として建立されました。これが退蔵院のはじまりです。そのころ妙心寺は足利義満の弾圧で名を竜雲寺と変えられ、関山一派の人々も祖塔を去る悲運に見舞われました。無因宗因禅師は高徳を惜しまれて大徳寺へとの誘いがありましたが、固く辞して西宮の海清寺に隠棲し、ついに時の有力者たちに終生近寄ることがありませんでした。退蔵院は応仁の乱で妙心寺とともに炎上しましたが、1597年に龜年禅師によって再建され、今に至ります。



・会場へのアクセス
JR嵯峨野線「花園駅」下車、駅から徒歩5分。京都市バス 91系統「妙心寺前」下車。京都バス 62・63・65・66・67系統「妙心寺前」下車。バス停から徒歩4分
【車でご来場の方】名神高速道路、京都南インター、京都東インター、車で40分
問い合わせメールアドレス
youtube@i-october.com